



Snapshot コピーを削除しています

Snapdrive for Unix

NetApp
June 20, 2025

目次

Snapshot コピーを削除しています	1
Snapshot コピーの削除に使用するコマンド	1
Snapshot コピーを削除する理由	1
Snapshot コピーを削除する場合のガイドラインを次に示します	1
SnapDrive snap delete コマンドの使用に必要な情報	2
Snapshot コピーを削除しています	2

Snapshot コピーを削除しています

SnapDrive snap delete コマンドを使用すると、ストレージ・システム上の Snapshot コピーを削除できます。

Snapshot コピーの削除に使用するコマンド

SnapDrive snap delete コマンドを使用して、Snapshot コピーを削除します。

SnapDrive snap delete コマンドは、ストレージ・システムから指定した Snapshot コピーを削除します。このコマンドは、ホストに対して処理を実行しません。Snapshot コピーをストレージシステムから削除する権限がある場合のみです。（LUN とマッピングを保持する場合）。

Snapshot コピーを削除する理由

ストレージシステムボリュームの空きスペースを増やす場合や Snapshot コピーを減らす場合は、古い Snapshot コピーを削除してください。

次の理由により、古い Snapshot コピーを削除する場合があります。

- ストレージ・システム・ボリュームで保持する Snapshot コピーの数を、ハードリミットの 255 よりも少なく設定します。この上限に達すると、新しい Snapshot コピーの作成は失敗します。
- ストレージ・システム・ボリュームの空きスペースを確保します。Snapshot コピーが上限に達する前でも、ディスクに十分なリザーブスペースがないと Snapshot コピーは失敗します。
- Snapshot コピー名には、ワイルドカード (*) 文字を使用することもできます。Snapshot の表示処理では、ワイルドカード文字を使用して、特定のパターンに一致するすべての Snapshot コピー名を表示できます。Snapshot コピー名でワイルドカードを使用する場合、次のルールが適用されます。
 - ワイルドカードは名前の末尾でのみ使用できます。ワイルドカードは、Snapshot コピー名の先頭または途中では使用できません。
 - Snapshot コピー名のストレージ・システムまたはストレージ・システム・ボリュームのフィールドでは、ワイルドカードを使用できません。

Snapshot コピーを削除する場合のガイドラインを次に示します

使用中の Snapshot コピー、または Snapshot コピーが複数のストレージシステムボリュームに分散している Snapshot コピーは削除できません。

SnapDrive snap delete コマンドを使用する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- 削除する Snapshot コピーが使用中であるか、SnapDrive for UNIX で作成されていない場合、Snapshot の削除処理は失敗します。SnapDrive snap delete コマンドに「-force」オプションを指定すると、この動作を無効にできます。
- 複数のストレージ・システム・ボリュームにまたがる Snapshot コピーがある場合は、各ボリューム上の Snapshot コピーを手動で削除する必要があります。

SnapDrive snap delete コマンドの使用に必要な情報

Snapshot コピーを削除するには、削除する Snapshot コピーの名前を指定します。SnapDrive snap delete コマンドを使用すると、削除された Snapshot コピーのリストを表示できます。

次の表に、 SnapDrive snap delete コマンドに関する情報を示します。

要件 / オプション	引数
Snapshot コピーの名前を指定します。ストレージ・システムの名前、ボリューム、および Snapshot コピーの名前を入力する場合は、 Snapshot コピー名の長い形式を使用します。次に、長い Snapshot コピー名の例を示します。「big_filer : /vol/account_vol : snap_20031115」	Snapshot コピー名 (snapname)
追加の Snapshot コピーを指定する場合は、最初の Snapshot コピーと同じストレージシステムおよびボリュームにある場合は、短縮形の名前を使用できます。それ以外の場合は、長い形式の名前をもう一度使用します。	
<i>long_Snapshot_copy_name</i>	追加の Snapshot コピー
<i>Snapshot_copy_name</i> (ロングまたはショートフォーム)	「 -verbose 」と表示されます
~	削除された Snapshot コピーのリストを表示するには、 -verbose オプションを追加します。このオプションを使用すると、 Snapshot コピー名の省略形を使用した場合に、ストレージ・システムとボリュームの情報が不足してしまいます。
「 -force 」を使用します	~
-noprompt`	~

Snapshot コピーを削除しています

SnapDrive snap delete コマンドを使用すると、 Snapshot コピーを削除できます。

手順

1. 次のコマンドを入力します。

* SnapDrive snap delete [-snapname] *long_snap_name* [*long_snap_name...*] [-verbose [-force [-nopromp]] *



指定した Snapshot コピーが使用中の場合、この処理は失敗します。SnapDrive for UNIX では、すべての Snapshot コピーが削除されている場合にのみ、この処理が正常に完了したことが報告されます。

SnapDrive for UNIX を実行すると、「`snap delete`」コマンドラインで指定した LUN の既存の内容が削除され、指定した Snapshot コピー内の LUN の内容に置き換えられます。

次の例は、削除対象のリストを表示します。

```
# snapdrive snap delete -v filer1:/vol/vol1/snap1 snap2 snap3
snapdrive: deleting
filer1:/vol/vol1/snap1
filer1:/vol/vol1/snap2
filer1:/vol/vol1/snap3
```

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。